

投 信 概 況 (2025 年 8 月)

2025 年 9 月

モニタリング&エバリュエーションチーム

藤原 崇幸

本稿では、ETF を除く国内籍公募追加型株式投資信託について資金動向をまとめた。図表 1 に純資産総額と純流
出入額の直近 1 年間の推移、図表 2 に当月（2025 年 8 月）の GW 大分類別資金動向、図表 3 a に GW 大分
類別の純資産総額シェア、図表 3b に当月の GW 大分類別純流出入額を示す。

なお、本稿で示す純流出入額のうち、当月分は当社の推計値、その他の月は投資信託協会の公表値を使用した。

～当月の純流入額は前月や前々月を大きく上回るも、依然として年初から春先までの勢いは戻らず～

7 月下旬に日本や EU に対するトランプ関税の税率が 15%に引き下げで一定の決着をみたこともあり、8 月の株式
市場は日経平均や TOPIX、NY ダウ、S&P500、NASDAQ が揃って史上最高値を更新するなど、8 月も大きく上昇
した。このような中、2025 年 8 月のファンド全体の純資産総額は、前月から 1 兆 9,468 億円増加し、153 兆
4,435 億円となった。一方、当月の資金フローは 27 カ月連続の純流入で、前月や前々月の純流入額を大きく上回
ったが、ここ数カ月続く株式市場の急上昇や日米の金融政策の行方、国際情勢の動向などに対して投資家は警戒を
緩めておらず、純流入額は 7,143 億円で留まり、依然として年初から春先までの勢いが戻っていない。

資金動向を GW 大分類別¹に見ると、国内外の株式を中心に純資産総額は前月から増加した。最も増加額が大
きかったのは「グローバル株式（ヘッジなし）」で、純資産総額は 8,798 億円増の 85 兆 9,060 億円であった。また、
純資産総額の増加率（「その他」を除く）が最も高かった「コモディティ」は 1,032 億円増の 1 兆 8,220 億円となり、
2024 年 12 月以降 9 カ月連続で純資産総額が増加している。

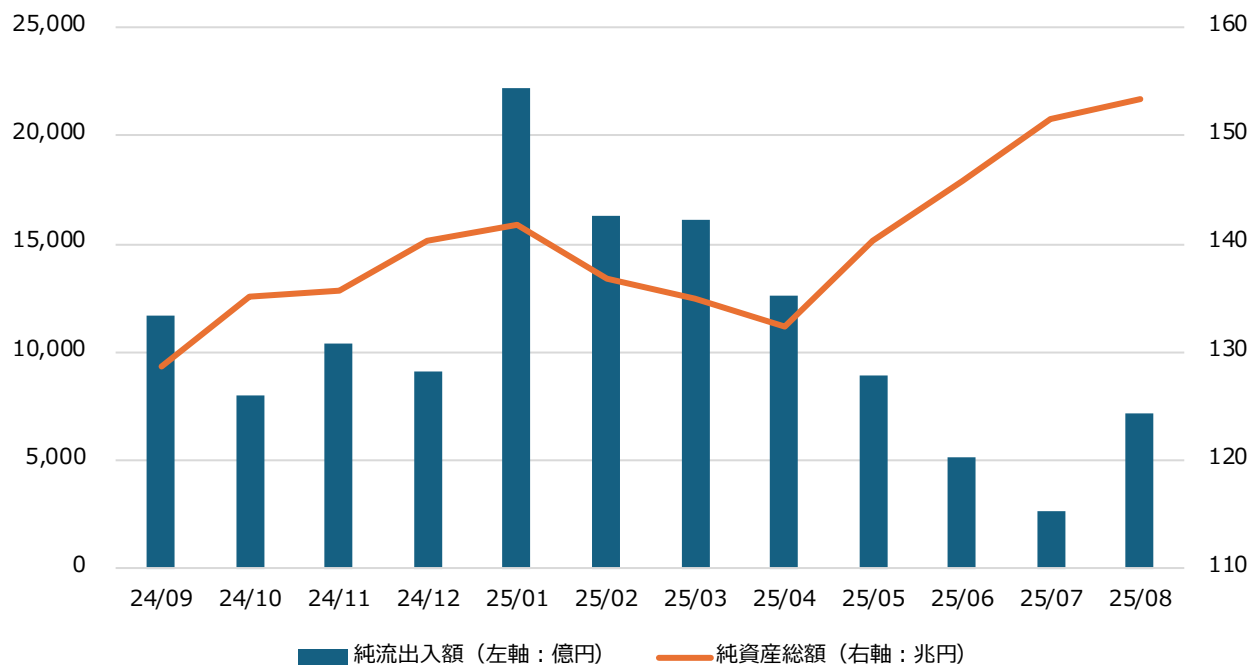
純流出入額でも「グローバル株式（ヘッジなし）」が 62 カ月連続の純流入と相対的に好調を保っているが、2025
年 8 月の純流入額は 7,202 億円と、直近 1 年では 3 番目に低い水準に留まった。なお、「グローバル株式（ヘッジ
なし）」の中でもインデックスファンドは 5,297 億円の純流入と、分類内で相対的に高水準の流入が続いている。一方、
好調な株式市場の影響で純資産総額が大きく増加した「国内株式」は 4 カ月連続して 1,000 億円を超える純流出
となり、2025 年 8 月は 1,107 億円の純流出で、GW 大分類内で純流出額が最も大きかった。

2025 年 8 月の個別ファンドの資金流入ランキングをみると、毎月決算型のファンドが 3 本ランクインしている。また、
宇宙関連に投資するファンドなど、グロース株やハイテク株の投資割合が高いファンドのランクインが目立つ。

¹ SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティングが独自に定めたファンド分類のこと。すべての国内籍追加型株式投
資信託を対象とし、目論見書の記載事項をベースに、投資対象、投資地域、運用方針、投資手法に着目して分類を行っている。

【SGIC リサーチレビュー】

図表 1 純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準）



（出所）投資信託協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

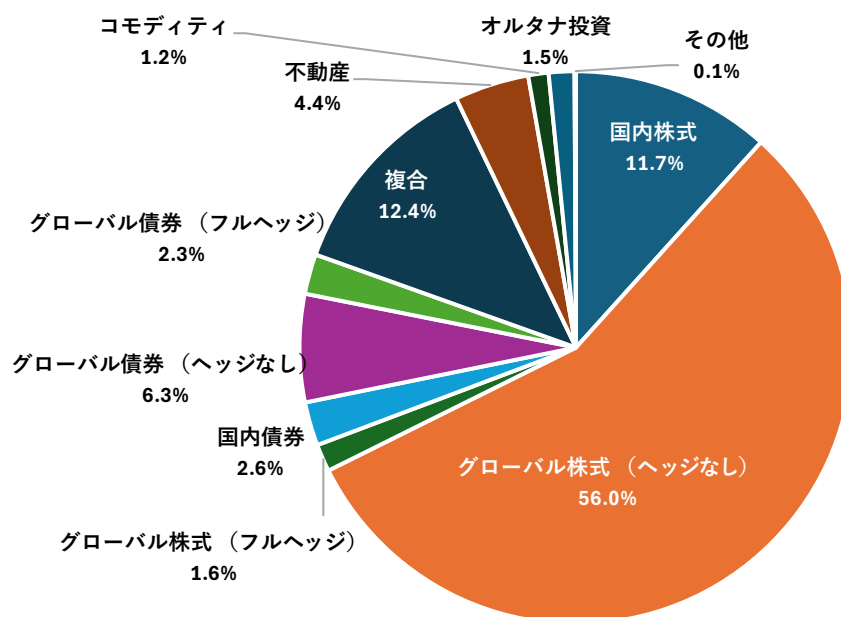
図表 2 2025 年 8 月の GW 大分類別資金動向（億円）

GW大分類	純資産総額				純流出入額
	25/07末	25/08末	増減額	増減率	25/08
国内株式	172,373	179,043	6,670	3.87%	-1,107
グローバル株式（ヘッジなし）	850,263	859,060	8,798	1.03%	7,202
グローバル株式（フルヘッジ）	24,632	24,609	-23	-0.09%	-323
国内債券	39,082	39,171	89	0.23%	209
グローバル債券（ヘッジなし）	97,776	96,921	-855	-0.87%	-677
グローバル債券（フルヘッジ）	35,754	35,859	105	0.29%	29
複合	187,513	190,380	2,867	1.53%	1,057
不動産	66,329	66,870	541	0.82%	98
コモディティ	17,188	18,220	1,032	6.01%	754
オルタナ投資	22,820	23,004	184	0.81%	-132
その他	1,237	1,299	62	4.98%	32
合計	1,514,966	1,534,435	19,468	1.29%	7,143

（出所）投資信託協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

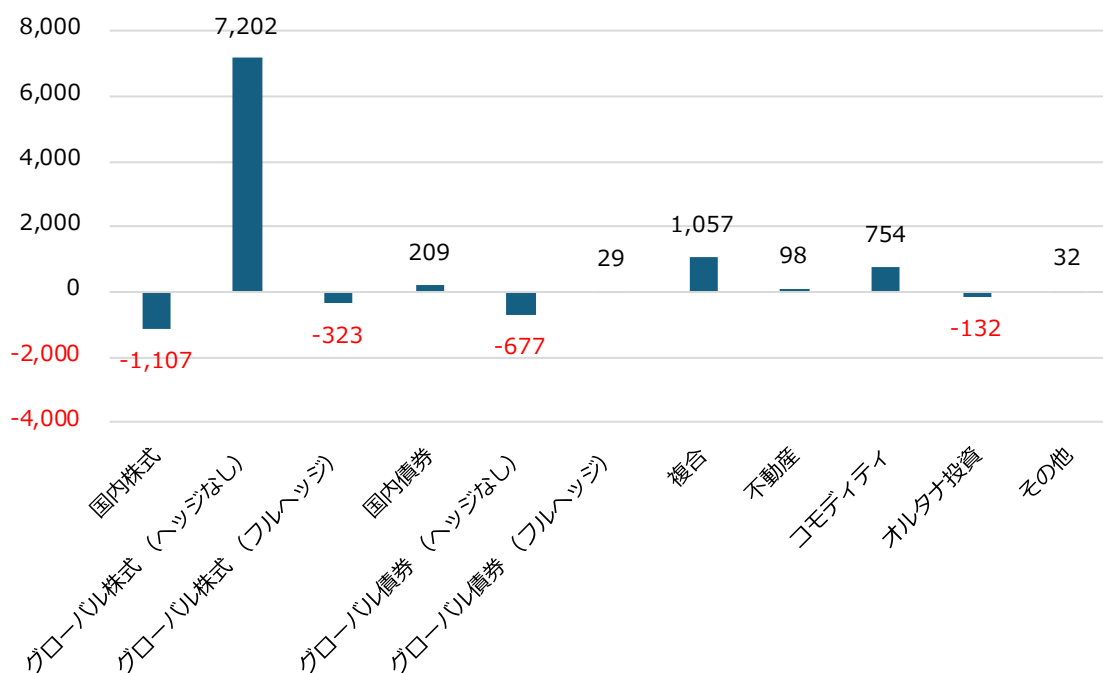
【SGIC リサーチレビュー】

図表 3 a GW 大分類別の純資産総額シェア（2025 年 8 月末基準）



（出所）投資信託協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表 3 b 2025 年 8 月の GW 大分類別純流出入額（億円）



（出所）投資信託協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

Appendix

図表 I GW 大分類別の純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準、億円）



(出所) 投資信託協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

【SGIC リサーチレビュー】

図表Ⅱ 2025 年 8 月の純流入ランキング 10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）	三菱UFJアセット	70,876	1,679	○	○
2	インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）	インベスコ	25,204	1,596		
3	eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）	三菱UFJアセット	81,486	1,129	○	○
4	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）	フィデリティ	3,925	574		
5	ピクテ・ゴールド（為替ヘッジなし）	ピクテ	4,335	304		○
6	iFreeNext FANG+インデックス	大和アセット	7,505	299	○	○
7	インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）	インベスコ	3,190	287		○
8	東京海上・宇宙関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	東京海上	2,255	210		○
9	WCM 世界成長株厳選ファンド（予想分配金提示型）	朝日ライフ	662	187		
10	ROBOPROファンド	SBI岡三	1,064	180		○

（出所）投資信託協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表Ⅲ 2025 年 8 月の純流出ランキング 10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	外国債券SMTBセクション（SMA専用）	三井住友トラスト	1,321	-1,153		
2	野村外国株インデックス Bコース（野村投資一任口座向け）	野村アセット	2,575	-231		
3	野村ファンドラップ外国株 Bコース	野村アセット	2,311	-172		
4	デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド	アモーヴァ	2,971	-159		○
5	フィデリティ・世界割安成長株投信 Bコース（為替ヘッジなし）	フィデリティ	9,139	-138		○
6	半導体関連 世界株式戦略ファンド	三井住友トラスト	2,336	-136		○
7	グローバル・プロスペクティブ・ファンド	アモーヴァ	3,817	-127		○
8	グローバル・エクスポネンシャル・イノベーション・ファンド	アモーヴァ	3,193	-118		○
9	野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）	野村アセット	4,445	-115		○
10	楽天日本株4.3倍ブル	楽天	457	-110		

（出所）投資信託協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

（END）

本資料について

【免責事項】本資料は情報提供を目的としてSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社(以下「SGIC」といいます)が作成したものであり、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づき作成されていますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に示された見解や予測は、資料作成時点でのものであり、事前の通知なしに変更することがあります。本資料は SGIC の著作物です。ただし、本資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属し、SGIC による当該指数等の使用について当該開発元または公表元は一切責任を負いません。詳細は <https://www.smbc-gic.co.jp> でご参照いただけます。投資に関する最終的なご判断は、お客さまご自身でしていただきますようお願い申し上げます。なお、本資料で使用したグラフおよび数値は、過去の実績であり、将来の結果を約束するものではありません。

【SGIC が行う金融商品取引業に係る留意事項】 SGIC は投資一任業務及び投資助言業務を営んでいます。SGIC が、投資一任契約に基づき投資する及び投資顧問契約に基づき助言を行う金融商品または金融派生商品は、金利・通貨の価格・金融商品市場における相場その他の指標の変動により損失が生じる恐れがあります。

変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク等、及び外貨建て資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。したがってお客さまの投資元本は保証されているものではなく、金融商品等の価値の下落により、投資元本を割り込むことがあります。

投資顧問契約及び投資一任契約に対する報酬(投資顧問報酬)は総契約資産額等に対して最大年率 0.880%(税込)、契約に基づき成功報酬が発生する場合があります。また、お客さまがご購入いただく金融商品において手数料や間接的に負担する費用等が発生する場合がありますが、これらについては、お客さまとの契約内容によって異なりますので、事前に表示することができません。

投資顧問契約等を締結される際には、事前に契約締結前交付書面等をよくご覧下さい。

商号等 SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第449号
加入協会 一般社団法人日本投資顧問業協会